

地域にふれ、多くを感じ取り、そして育つ雄中生

校長 片山 亮一

朝夕めっきり涼しくなり、秋の匂いが様々に感じられるようになりました。地域並びに保護者の皆様には、日頃から本校の教育にお力添えをいただき、心から感謝申し上げます。

9月7日、『皆が主役～悔いは残すな 思い出残せ～』をスローガンに、第73回体育大会を実施しました。

雄山中学校の体育大会の4つの団は、東の「青龍」、南の「朱雀」、西の「白虎」、北の「玄武」と、中国の神話をもとに名付けられています。その四神にはそれぞれが司る方位があることをヒントに、開会式後は4団がグラウンドの東西南北それぞれの位置に立ち、互いに向き合いながらエールを交わすことからプログラムをスタートさせました。

様々に展開される力戦奮闘はもちろんのこと、競技を終えて団席後方まで駆け抜ける勇壮な姿、温かな励ましや心配り、閉会式での力みなぎる校歌斉唱、伝統となった「全校よさこいソーラン」など、「雄中生のよさ」があふれる素敵な体育大会になりました。

誰にとっても本当に「うれしい体育大会」になったように思います。

さて、生徒たちが愛してやまない「よさこい」ですが、実は体育大会の翌々日に中学1年生が小学校に出向き、学習発表会で「よさこい」を披露する5年生にその踊り方を伝えました。

1年生ですから、「雄中生」といえども「よさこい」はまだまだ初心者マークです。それでも、小学校からの依頼に応じて7名の生徒が手を挙げてくれました。

十分に打ち合わせや準備をすることができないまま臨んだ体育大会直後の「よさこい練習会」ですから、そう簡単に事が進むわけはありません。中学生たちは困惑しながらも、小学校の先生方からアドバイスをもらい、最後には自信をもって指導し切ることができ、大きな喜びを感じていたようです。わずか7名ですが、それでもその生徒一人一人が大きく育つ機会が、中学校とは別のところで与えられたことは本当に大きな意味があります。

最近、本校の駅伝部員が「全国秋の交通安全運動」を機に、朝練習で「交通安全タスキ」を部員同士がつなぎ、その姿から道行くドライバーに交通安全の啓発をしてくれています。立山町交通安全協会からお預かりした5本のタスキに込められた願いを受け止め、朝の澄み切った空気を体全体で感じ取りながら、その意義ある練習を継続させています。

いよいよ、9月30日からは2年生の「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」が始まります。生徒が活動させていただく企業や施設等の皆様には多大なご負担をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

学校とは異なった環境、学校の先生とは違った大人との関わりによって得られる「学び」が、後期の雄山中学校の様々な場面で生かされると思うと、今から楽しみでなりません。



駅伝部員による「交通安全タスキリレー」



## 10月の主な予定



|                                    |                                   |
|------------------------------------|-----------------------------------|
| 9月30日(月) 社会に学ぶ『14歳の挑戦』<br>(~10月4日) | 10月17日(木) 研修会のため3限後放課(給食なし)       |
| 10月 1日(火) 1年立山校外学習(室堂平・弥陀ヶ原)       | 10月19日(土) 県ジュニア陸上競技大会             |
| 10月 5日(土) 県中学校駅伝競走大会               | 10月20日(日) 立山アルペンマラソン大会            |
| 10月12日(土) 県選抜大会(屋外:~13日)           | 10月22日(火) 即位礼正殿の儀                 |
| 10月14日(月) 体育の日                     | 10月26日(土) 学習発表会・合唱コンクール<br>PTAバザー |
| 10月15日(火) 学校集金口座振替日                | 10月28日(月) 26日の振替休業日               |
| 10月17日(木) 中間考査(~18日)               | 10月29日(火) 教育相談(~11月8日)            |

## 気持ちも新たに 2学期がスタート!

8月27日(火)の始業式では、学年の代表生徒が2学期の決意を語りました。

1学期は、勉強と部活動を両立させることの難しさを学びました。この学びを生かして2学期は努力したいです。

2学期は行事がたくさんあります。いろいろなことに挑戦して積極的に行動できるよう頑張ります。

1年 福沢 帆夏

この夏、最も強く感じたことは「感謝」です。部活動で未熟な自分にアドバイスをしてくださった先輩たち、「悔し涙を流すくらいなら、次の大会のためにできることをしなさい。」と激励してくださった先生、部活動のために弁当を作って送り出してくれた家族、本当に感謝しています。この気持ちを2学期も大切にします。

2年 野崎 啓志朗

この夏で部活動を引退しました。部活動を通して学んだことは、「苦しみ乗り越えた後には、本当の充実感がある」ということです。

この学びを生かしながら、「高校受験」に立ち向かっていきたいです。

3年 沢谷 成音

## みんなが躍動した 第73回体育大会

9月7日(土)、『皆が主役～悔いは残すな 思い出残せ～』のスローガンの下、第73回体育大会を行いました。3年生のリーダーが、夏休み中からマスコットの制作やパフォーマンスの練習に励みました。また、大会までの3年生の心配りと頑張りに少しでも応えようと、1、2年生の一生懸命な姿がありました。当日はいたるところで、その努力の成果が余すところなく発揮されていました。保護者や地域の方々にたくさんの温かい声援を送っていただき、本当にありがとうございました。

### 総合優勝 白虎団

|           |      |     |     |     |
|-----------|------|-----|-----|-----|
| 競技の部      | 優勝   | 白虎団 | 次勝  | 青龍団 |
| パフォーマンスの部 | 最優秀賞 | 玄武団 | 優秀賞 | 青龍団 |
| マスコットの部   | 最優秀賞 | 白虎団 | 優秀賞 | 朱雀団 |



団員が暑い中、全力で声を出したりダンスをしたりしている姿がとても心強かったです。

賞を獲れなくても団員全員の最高の笑顔を目にすることができ、達成感を心から感じました。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。朱雀団大好きです。

朱雀団 女子団長 高畑 結乃



白虎団のみなさん、私たちについてきてくれてありがとうございました。練習も本番も全力で臨んでくれたおかげで三冠を獲得ことができ、最高の思い出になりました。

来年は今年をさらに超える最強の白虎団をつくり、「2連覇四冠」を目指してください。

白虎団 女子団長 土田 真央



団長の仕事は本当に大変で自分に務まるのかと何度も挫けそうになりましたが、団員の支えのおかげでやり切ることができました。本当に感謝しています。

青龍団のみんなは明るく元気でとても頼もしかったです。

団席では温かい声が飛び交い、最後まで決して諦めませんでした。

青龍団 女子団長 井藤 和希



楽しいときもつらいときも一緒に頑張ってきた団リーダーはもちろん、支えてくださった先生方、最後まで全力でついてきてくれた団員のみんなには感謝しています。

玄武団一人一人が主役となってつかんだパフォーマンス最優秀賞です。たくさんの感動と最高の時間をありがとうございました。

玄武団 女子団長 押田 知佳

